



やまとの安全

令和8年3月11日
奈良県警察本部
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)

あかーん。ほんまにだまされかけた警察官やのに。

-今からお話する内容はノンフィクション!実話です。-

これは、県警の特殊詐欺の抑止対策を推進する係で勤務するKさんにまつわるお話で、恥ずかしい話です。

みなさんはKさんのようにならないようにしましょう!

Kさんは普段から詐欺に関する業務をしており、「オレは騙されないぞ!」と自信满满。

ある日、Kさんのスマホに「PayPay」から「料金引き落としが不成立となりました。定められた期限内にオンラインでお支払いください。https://……………」とSMSが届きました。

リンクを開くと、すぐにPayPayの支払い画面に。Kさんは、「残高不足かー。たしかに先月支払いが多かったし、今なら簡単に払えるし支払うか!クレカが使えなくなっても困るしな」と思いましたが、一応、妻に相談しました。

すると、妻から「ん?なんかそれおかしくない?」とメッセージの返信。よく見ると、携帯料金の「帯」の文字がおかしい!…詐欺だ! Kさんは妻に救われました。

「あー危なかった! 九割だまされて、残り一割で助かった」と喜ぶKさんでしたが、そこに、妻から一言、

「え?詐欺の抑止担当やんな…?たのむわ…」と…

詐欺は誰でもだまされる可能性があります。だから、家族との相談やセキュリティ対策が重要!

まずは、「警察庁推奨アプリ」で、海外からの電話をブロックしよう!

詳細はこちらから

